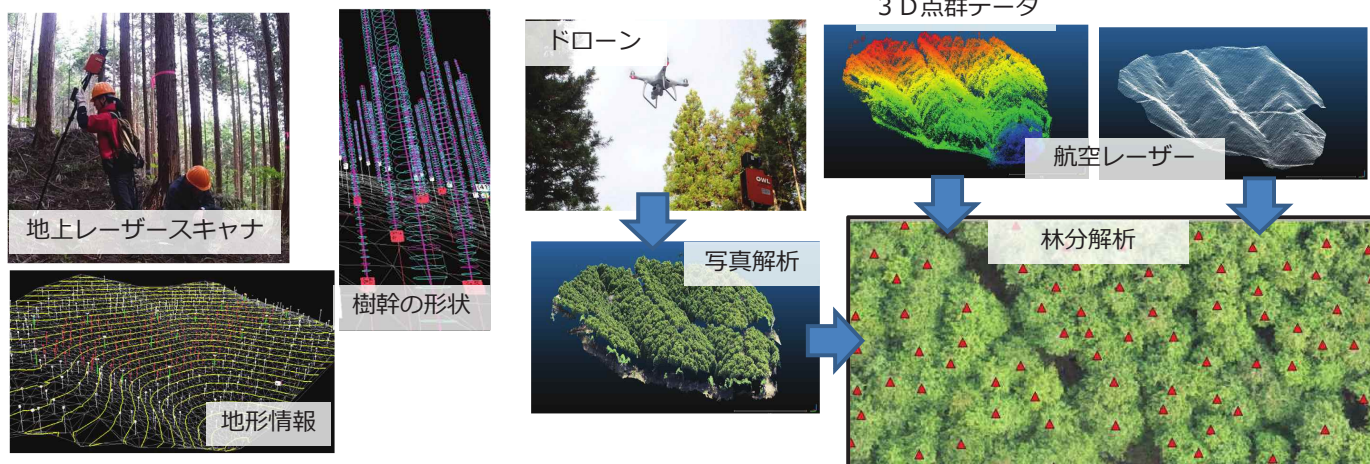


# メニュー9：スマート林業

研究課題名：地上レーザースキャナ・ドローンの活用

場 所	岡山県新見市高尾786 森林技術・支援センター
概 要	地上レーザースキャナ、ドローンなど先端技術を活用した「スマート林業」の実証と普及。
視察のポイント	○地上レーザースキャナによる高精度な森林情報の収集 ○ドローンで撮影した写真を用いた林分析
所要時間	1時間（森林技術・支援センター内研修施設）



Forest Technology and Support Center

## お勧めコース

### ☆造林コース

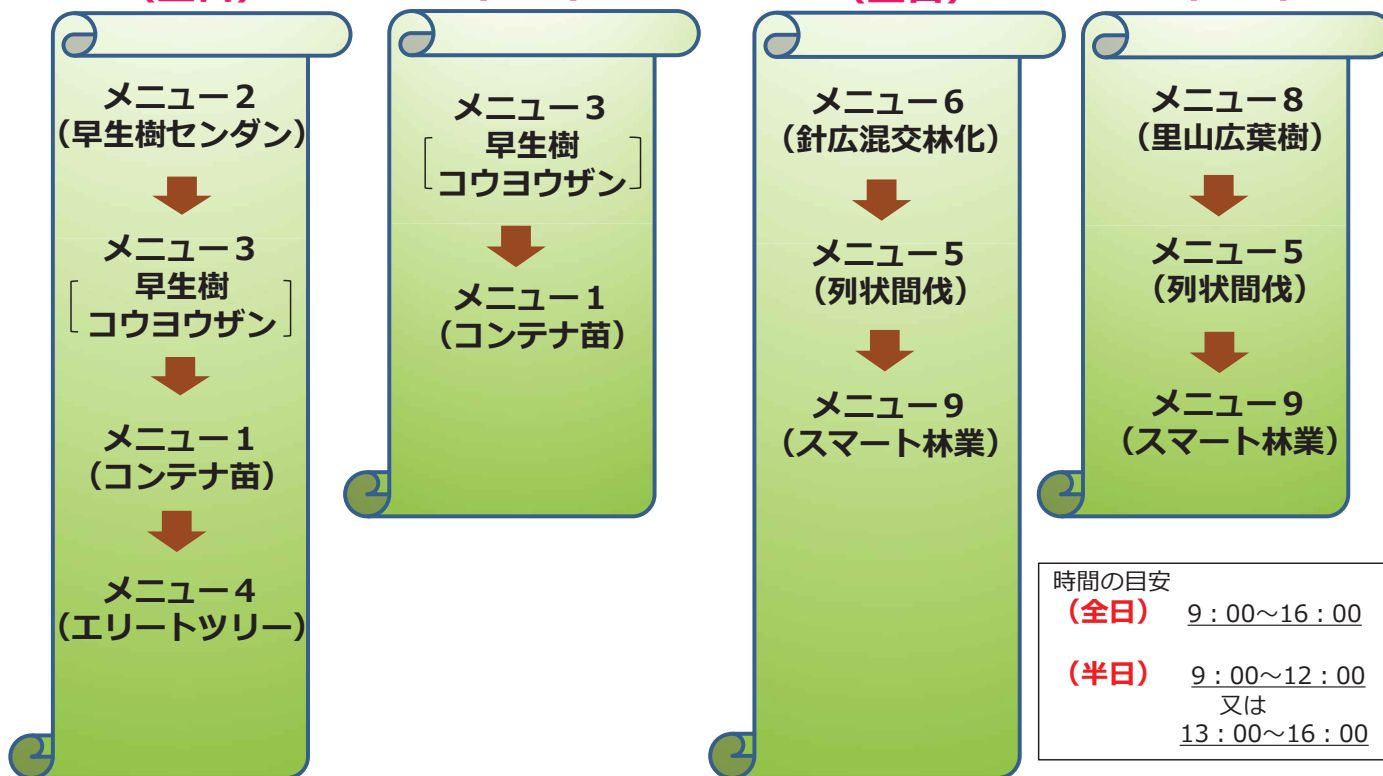
(全日)

(半日)

### ☆森林施業コース

(全日)

(半日)

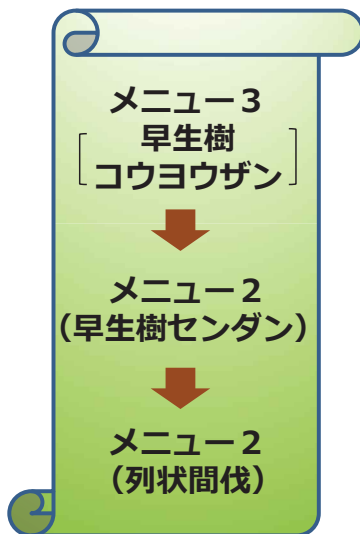


Forest Technology and Support Center

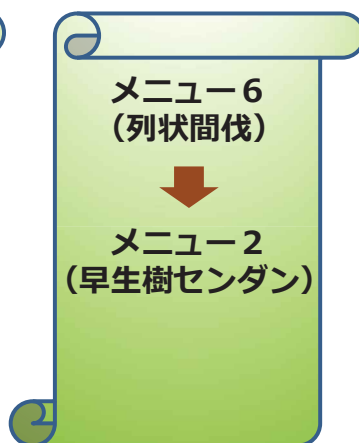
# お勧めコース

## ☆低コスト育林コース

(全日)

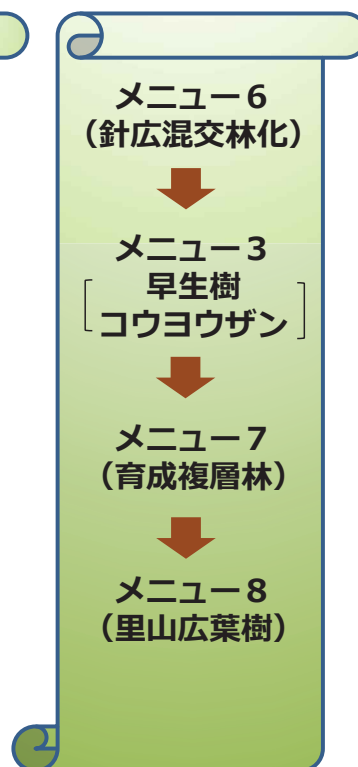


(半日)

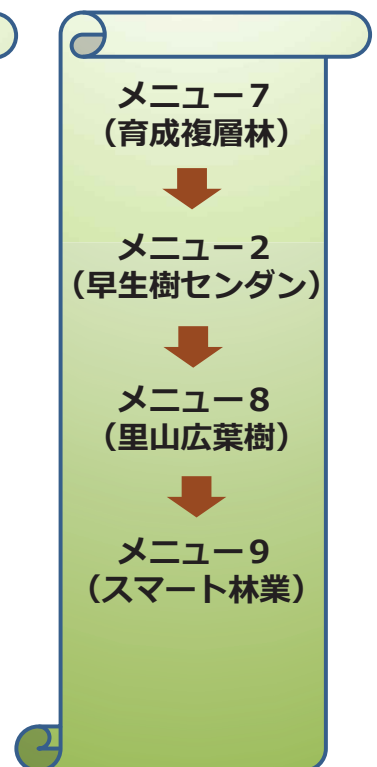


## ☆バラエティコース

(全日1)



(全日2)



Forest Technology and Support Center

4つの「お勧めコース」を準備して皆様をお待ちしています。視察コースはご要望に応じてアレンジ可能です。このほか、シカ被害防護柵（斜め張り、立木利用）等に関する試験研究も実施していますので、お気軽にお問い合わせください。

視察日程について、業務の都合により、ご希望に添えない場合もあります。お早めにご相談ください。

### <お問合せ先>

林野庁 近畿中国森林管理局 森林技術・支援センター

住所：〒718-0003

岡山県新見市高尾786-1

電話：0867-72-2165 FAX：0867-72-2464

E-mail：kc\_gijyutsu@maff.go.jp

Forest Technology and Support Center

# 森林技術・支援センターの概要

国有林野事業は、公益重視の管理経営を一層推進するとともにその組織・技術力・資源を活用して民有林への技術普及や支援をすることなどにより、我が国の森林・林業の再生に貢献することが期待されています。

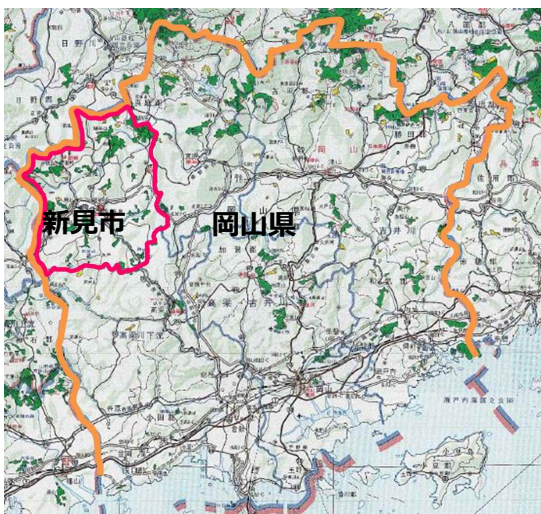
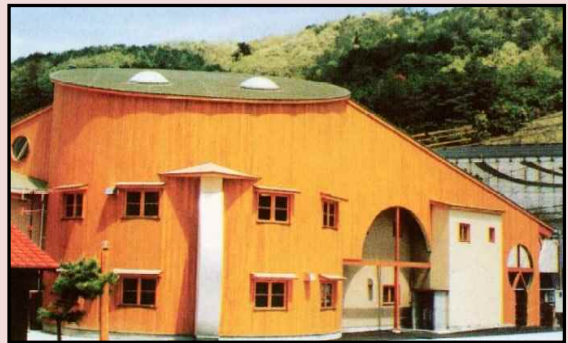
森林技術・支援センターは、全国7箇所にある森林管理局に1箇所ずつ設置されており、森林・林業に関する技術開発及びその成果の民有林への普及業務の中心を担っています。

## ■庁舎

新見市の木「ヒノキ」の伐り株、新見市の鳥「ウグイス」をモチーフとしてデザイン。  
所長室は、高梁川のせせらぎをイメージした壁。

## ■沿革

平成 3年2月	新見営林署として移転（新築）
平成 7年3月	森林技術センターに改組
平成18年4月	市内森林事務所を配置
平成25年4月	森林技術・支援センターへ改称



〒718-0003  
岡山県新見市高尾786-1



お問い合わせは下記まで  
林野庁近畿中国森林管理局  
森林技術・支援センター  
〒718-0003  
岡山県新見市高尾786-1  
TEL(0867)72-2165(代)